

『相馬市史』販売中!!

第2回配本

『第4巻資料編Ⅰ原始・古代』

市内の遺跡の調査結果などを十分に踏まえ、本地域の特色をできる限り具体的にまとめました。

この市史で「初公開」される資料が盛りだくさん!!

黒木田遺跡・丸塚古墳・藤堂塚遺跡・高松古墳群

→今回は初報告（初めて図化した出土資料多数掲載）

寺屋敷遺跡・東寺屋敷遺跡・古霊山遺跡→平場や礎石建物跡を初めて計測・図化

考古資料(市内 205 遺跡収録) 781 頁

地蔵川・小泉川・宇多川・日下石川の4水系に分けて、
たくさんの図・写真を用いて市内の遺跡を解説。

※遺跡分布図（裏面：遺跡所在地一覧表）付き

文献史料（129点収録）80頁

古墳時代・奈良時代・平安時代に分けて
市の歴史を語るうえで欠かせない
文献史料を収録、解説。

販売価格／5,000円

(B5判 全870頁※口絵等を含む)

販売場所

市史編さん室（市役所1階）・相馬市歴史資料収蔵館
相馬市図書館・市内書店（広文堂書店・丁子屋書店）



馬型埴輪（丸塚古墳）

【相馬市歴史資料収蔵館所蔵】

～お知らせ～

第1回配本『相馬市史第6巻資料編Ⅲ近世2』も販売中（販売価格/5,000円）

※『相馬市史』は全9巻10冊を刊行予定

問い合わせ先：相馬市教育委員会生涯学習課市史編さん室（TEL 0244-37-2100）